

自己記述型温度センサー (SD-TEMP-x) マニュアル

HOBO®MX1104およびMX1105データロガーで使用

仕様

空気/水/土壌温度プローブ (SD-TEMP-xx)

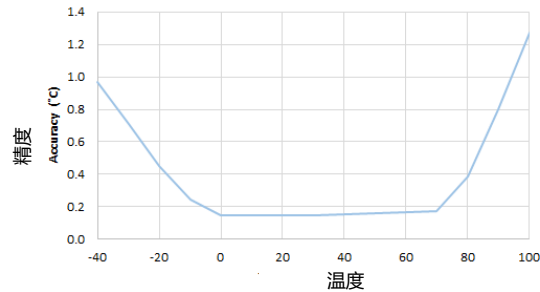
測定範囲	水中 -40°から50°C (-40°から122°F) 空中 -40°から100°C (-40°から212°F)
精度	0°~50°Cで±0.15°C (32°~122°Fで±0.27°F)、プローブを最低2.3 cm (0.9インチ) 挿入します。グラフAを参照
分解能	25°Cで0.002° (77°Fで0.003°)
ドリフト	<0.1°C (<0.2°F) /年
空中での応答時間	1m /秒(2.2mph)で流れている空中では通常90%まで2分
攪拌水中の応答時間	通常90%まで30秒
動作環境	50°C (122°F)以下の温度でセンサー先端及びケーブルが淡水に浸水した状態で1年間
プローブハウジング	銅メッキのセンサーチップ
プローブ寸法	5.1 x 33 mm (0.2 x 1.3 inches)
ケーブル長	SD-TEMP-01 : 0.3 m (1 ft) SD-TEMP-06 : 1.8 m (6 ft) SD-TEMP-20 : 5.1 m (20 ft) SD-TEMP-50 : 15.2 m (50 ft)

ステンレス鋼温度プローブ (SD-TEMP-SS-06)

測定範囲	-40° から 100°C (-40° から 212°F)
精度	0°~50°Cで±0.15°C (32°~122°Fで±0.27°F)、プローブを最低5.08 cm (2インチ) 挿入します。グラフAを参照
分解能	25°Cで0.002° (77°Fで0.003°)
ドリフト	<0.1°C (<0.2°F) /年
空中での応答時間	1m /秒(2.2mph)で流れている空中では通常90%まで3分。
攪拌水中の応答時間	通常90%まで15秒
プローブ径	3.2 mm ±0.25 mm (0.12 inch ±0.01 inch)
プローブ長	10.2 cm (4 inch)
プローブハウジング	食品用ステンレス鋼 (#316ステンレス鋼) 注: ステンレス鋼プローブは防水ですが、ハンドルは特に温度が30°C (86°F) を超える水または湿気の多い環境での長期使用を意図していません。詳細については、Onset Computer Corporation またはOnset認定ディーラーにお問い合わせください。
ケーブル長	1.8 m (6 ft)

パイプ温度プローブ (SD-TEMP-P-06)

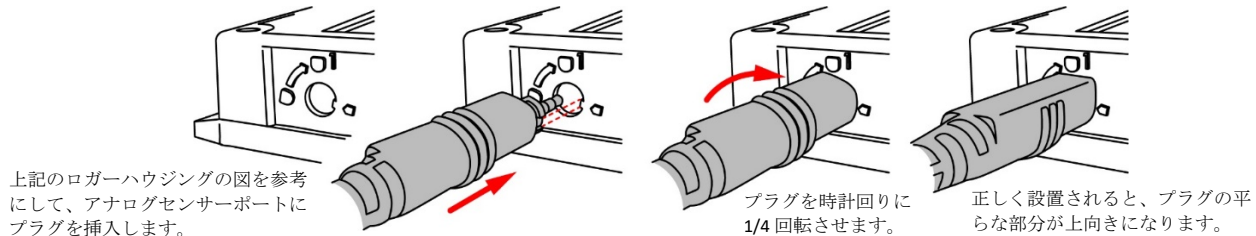
測定範囲	-40° から 100°C (-40° から 212°F)
精度	0°~50°Cで±0.15°C (32°~122°Fで±0.27°F)、プローブを最低2.3 cm (0.9インチ) 挿入します。グラフAを参照
分解能	25°Cで0.002° (77°Fで0.003°)
ドリフト	<0.1°C (<0.2°F) /年
空中での応答時間	1m /秒(2.2mph)で流れている空中では通常90%まで2分
パイプ上での応答時間	通常、SD-TEMP-xx空気/水/土壌温度プローブの2倍の速さ。通常、90%まで1分未満。
プローブハウジング	銅メッキのセンサーチップ
プローブ寸法	0.9 x 5.8 cm (0.38 x 2.3 inch)
ケーブル長	1.8 m (6 ft)





グラフ A: 精度 (0~50°Cの範囲外の精度が一般的です)

HOBO MXアナログ/温度/相対湿度/照度 (MX1104) またはHOBO MX 4チャンネルアナログ (MX1105) データロガーでセンサーを使用する

1. ロガーのアナログセンサーポートにプラグを挿入します。センサープラグが停止するまで時計回りに1/4回転させます。



2. HOBOconnectで、ロガーに接続し、 をタップします。センサータイプは自動的に選択されます。他のロガー設定を設定し、 をタップします。ロガーの設定の詳細については、<https://www.onsetcomp.com/hoboconnect> のHOBOconnectユーザーガイドを参照してください。

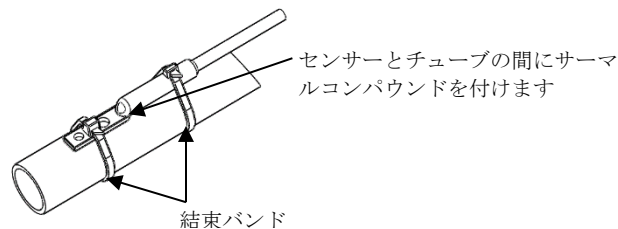
取付ガイドライン

空気/水/土壌温度プローブ (SD-TEMP-xx):

- 気温を測定するときは、空気の循環が良好な場所にセンサーを取り付けてください。センサーと取付面の間にスペースを設けることにより、温度測定が表面自体の影響を受けないようにします。

ステンレス鋼温度プローブ (SD-TEMP-SS-06):

- 含まれているもの: 結束バンド2個、#6ネジ1個、サーマルコンパウンド
- センサー先端の平らな部分とセンサーが配置されている表面の間に同梱されているサーマルコンパウンドを少量使用して、両者の接触を強化します。
- 2つの結束バンドを使用してパイプにセンサーを取り付けるには:



- #6ネジを使用してセンサーを壁に取り付けるには:

